



三条北ロータリークラブ週報



例会日 2011. 4. 23 累計 No.1172 当年 No.38

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:north@sanjo-nrc.org

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会



国際ロータリー会長:レイ・クレンギンスミス

地区ガバナー:東山昕也(高田RC)

三条北RC会長:小林繁男

三条北RC幹事:西村 護

三条北RCSAA:岡田大介

■出席状況

・本日の出席:69名中42名
(内記帳 9名)

・先々週の出席率:69名中57名
82. 61% (前年同期77. 46%)

■本日の行事:社会奉仕事業

子育て講演会

「しあわせ脳に育てよう&
しあわせ脳になろう」

会場:三条市中央公民館

■講師:

(株)感性リサーチ

代表取締役 黒川伊保子様

■本日の記帳受付:(敬称略)

三条 RC 菊池 渉、斎藤弘文

五十嵐浩、五十嵐晋三

熊倉昌平、石橋育於

丸山行彦、五十嵐昭一

三条南 RC 野島廣一郎、坪井正康

松崎孝史

三条東 RC 小林昭雄

■先週のメイクアップ:(敬称略)

4月21日加茂RCへ 中條耕二

26日次年度親睦活動委員会

外山裕一、佐藤秀一、本田芳久

高橋研一、羽賀一真、渋谷義徳

星野義男、石川一昭

28日加茂へ 中條耕二

◆5月の誕生石

【アメジスト・翡翠】

幸運・幸福、希望

長寿・健康

会長挨拶:小林繁男会長



会長の小林繁男と申します。

三条北ロータリークラブを代表して挨拶させていただきます。

まずこの度の東北関東大震災で被災されました皆様方に心よりお見舞い申しあげ、一日も早い復旧を

お祈り申しあげます。

この講演会は三条北ロータリークラブの25周年記念事業として開催させていただきます。開催につきましては、三条市及び教育委員会様を始め多くの団体からご後援を頂き、ご協力頂きました、会員一同感謝申し上げます。

当クラブは創立以来「青少年の健全育成」を目標に掲げ、児童生徒を対象とした、鮭の稚魚放流、コンサート、食育体験など様々な奉仕活動を毎年行っています。

今回の「子育て講演会」も三条の将来を担う子ども達の健やかな成長を願い、地域社会にとって子育ての参考になれば幸と企画させていただきました。

自然災害を始め、社会問題も山積する昨今ではありますが、三条の未来を託す子供達に取って何が必要か模索しながら社会奉仕に取り組んでいきたいと思っております。

本日は多数の皆様からおいでいただきまして、大変ありがとうございました。心よりお礼申しあげます。

黒川伊保子さんよろしくお願ひいたします。

来賓挨拶:三条市教育委員会子育て支援課

課長 久住とも子様



三条市教育委員会子育て支援課長の久住でございます。

三条北ロータリークラブの25周年記念事業「子育て講演会」が開催されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

長年にわたり、青少年の健全育成や環境問題など、幅広い分野で地域の奉仕活動を行ってきた三条北ロータリークラブ様におかれましては、この度25周年を迎えられ、その記念事業を盛大に行われることに対し、心からお祝い申し上げます。

皆様もご承知の通り、近年、少子化や核家族化が進んだり、働き方や地域の在り方が変わったりと子どもを取り巻く社会の急激な変化を背景に子どもをめぐる問題や育児不安や虐待など子育てをめぐる問題が指摘されています。

皆様もご承知の通り、近年、少子化や核家族化が進んだり、働き方や地域の在り方が変わったりと子どもを取り巻く社会の急激な変化を背景に子どもをめぐる問題や育児不安や虐待など子育てをめぐる問題が指摘されています。

しかしながら、本来、子育ては楽しいものであり、子育てを楽しむことが、親と子どもの幸せにつながるという理念のもと、三条市においても、「ハッピー子育て」に向けた取り組みを進めているところでございます。

そのような中、三条北ロータリークラブ様が、黒川伊保子さんの「しあわせ脳に育てよう&しあわせ脳になろう」と題した講演を企画していただいたことは、本当にタイムリーで、大変うれしく思っております。

実は、私、一度、黒川さんの講演を聞かせていただきました。子どもが小さかった頃に聞いたかったなと思うほど、子育てをしていく上でのヒント満載です。目から鱗のお話もたくさんお聞きすることができますと思います。ぜひ、ご期待していただきたいと思ひます。

最後に、この事業の開催にあたり、ご尽力いただきました関係者の皆様に心から感謝申し上げ、はなはだ、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

子育て講演会：三条市中央公民館 入場者数 210名

講師紹介：黒川伊保子様

株式会社 感性リサーチ 代表取締役、感性アナリスト、随筆家
倉敷芸術科学大学非常勤講師、日本感性工学会評議員

1983年3月、奈良女子大学理学部物理学科卒。人工知能エンジニアとして、脳と感性の研究を始める。

2003年11月、世界初の語感分析法サブミナル・インプレッション導出法を発表

2004年7月、「怪獣の名はなぜガググゴなのか」(新潮新書)出版。この年、脳の機能バランスの違いによって生じる感性の違いを指摘。独自の理論を展開し、感性研究の第一人者となる。

2004年11月 ブランドや商品名の感性分析サービスを開始

2006年1月、大前研一アタッカーズビジネススクールに感性マーケティング講座を開講



日本テレビ「世界一受けたい授業」に出演、NHK教育テレビ「日本語なるほど塾」の講師として起用されるなど、TVやラジオ、雑誌にもたびたび登場。さらに、語感分析法を応用した、名前の恋力を占う携帯コンテンツ「恋音」も好評運営中で、アカデミックからビジネス、エンタメまで、広く活躍中。

ことばの科学：恋愛論：男女脳論：子育て論：ビジネス書：脳科学、エッセイの各分野で多数の著書があります。

演題：「しあわせ脳に育てよう&しあわせ脳になろう」

～子育ての法則と夫婦の法則～

【講演より抜萃】

言葉の種類の違い。男と女では感じる言葉が違う。一つの言葉は五感に影響を与える。言葉に意味と違うイメージがある。

日本語には音読みと訓読みで最低でも二通りの音があり表現は無数にある。言葉にはイメージがあり、名前にもイメージがある。「語感をイメージしてほしい」意味とは別に言葉が持つイメージがある。発音したときに感じるのは音だけでなく口や筋肉の使い方や振動など、発音によって生じる複雑な運動が無意識に表れる。母親の胎内で胎児にも伝わる。子供にはおなかに響く振動が記憶として残っている。だから妊婦さんには本当に幸

せでいてほしい。

子供にとっての言葉とは音ではなく、視覚と触覚を使っている。生まれて3時間の赤ちゃんに舌の出し入れを見せたところ同じ動作をやった。知らない間に表情の変化は子供に写し取られていく。だから笑顔でないと行けない。しかし過剰な心配いらぬ。胎児から3歳迄の記憶は失われてしまう。脳神経は一端減少する。全ての言語に対応する為の初期化。どんなところに生まれた赤ちゃんでも世界中の母音に対応できる。生まれたときに最初に覚える言語「母語」が生きる力の基礎になる。母語が成熟することで文章力や会話力など自分の気持ちを表現できるようになり、情緒が生まれる。相手の気持ちを思いやれる心が生まれ、コミュニケーション能力になる。それは科学や芸術にも影響する。理系の能力には国語が大切。



母語の成熟のポイントは3歳までのマザリング、又は喃語に応じてあげる事が大切。4歳から7歳までは共感してあげる。そうすると13歳からの第二次反抗期が楽になる。7歳から8歳の頃はあえて丁寧語を使って欲しい。8歳で言語脳が完成する。この時期に社会的経験が大切。学校の先生がお母さんとは違う丁寧な言葉を使うと発達に奥行きが出る。母親は先生を怒ってはいけない。先生の側に立って違う視点から社会で起こった事を解説してあげる。

本の読み聞かせをしてほしい。9歳から11歳迄のゴールデンエイジにファンタジーや科学など生活と違う大作を読ませてほしい。しかし9歳から読み始めるのは難しいので8歳まで読み聞かせをしてあげる。親が読書する姿勢を見せることも大切。

「天才脳」に育てるための共通点は「好奇心がある」「めげない」「満足感、達成感を得やすい」天才を育てることは英才教育をする事ではない。こういった脳の持ち主を育てること。天才の努力は凡人の努力とは違う。天才は勝手に努力する。その脳こそ「しあわせ脳」です。

しあわせ脳を育てるため「早寝」「早起き」「朝ごはん」「読書」「適度な運動」が必要。これらは何十年も前から教育者が言っている簡単な事でした。

童話「ネズミの嫁入り」の花嫁の親の気持ちでした。

お礼の言葉（石川友意社会奉仕委員長）

黒川先生には、脳科学の見地からのご講演大変ありがとうございました。本日は日頃、子育てに奮闘していらっしゃる若いお母さん方からたくさんお集りいただきました。きっと先生のお話は大変役に立つ、素晴らしい内容だったと思います。次世代を担う子供さんたちの健全な成長を願いますと共に、黒川先生のこれからの益々のご活躍をご祈願申しあげまして簡単ではございますが、お礼の言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

閉会の言葉（星野義男会長エレクト）

本日は週末のお忙しい時間に大勢の皆様方からご参集戴き、我が三条北ロータリークラブの社会奉仕事業として、又、25周年記念事業の黒川伊保子講演会をかくも盛会裡に終了出来ましたことに厚く御礼申し上げます。

次年度も三条北ロータリークラブの社会奉仕委員会一同、地域の皆様方に喜んで戴き、お役に立つ新しい企画を一生懸命考えて参りたいと存じます。どうぞご期待下さい。

最後になりましたが、東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、震災復興を心よりお祈り申し上げ閉会の言葉と致します。





三条北ロータリークラブ会員企業紹介

「ロータリーの会員は、その一人ひとりが、自分の職業とロータリーの理想とを結ぶ環である(ポール・ハリス)」

会員同士が会員企業の職業分類を知ることにより、会員の親睦、相互扶助、職業奉仕にこの「企業紹介コーナー」がお役に立つことができれば幸いです。

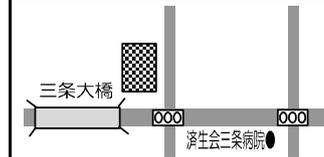


■会員事業所紹介 ●本間建雄美会員 (スマイルBOX)



| | |
|-------|----------------------|
| ■事業所名 | 有限会社大野畑衛生センター |
| ■職種分類 | 浄化槽維持管理 |
| ■住所 | 〒955-0833 三条市大野畑2-50 |
| ■TEL. | 0256-32-0495 |
| ■FAX. | 0256-32-0830 |

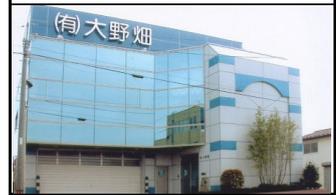
アクセスマップ



こんな仕事をしています

一般家庭や事業所、公共施設等の合併処理浄化槽、浄化センター等のメンテナンス及び浄化槽の清掃、また一般し尿くみ取り、浄化槽汚泥の処理運搬。工事部では配管工事、浄化槽の施工、それに伴う電気工事等。その他、配管内の清掃、トイレの詰まり直し、浄化槽修繕、水回りの配管工事等も行います。

社屋全景



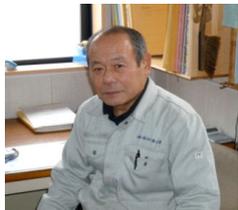
我が社のPRポイント

人が好き、水が好き、法令遵守の水のプロ集団です。
顧客の信頼と期待にスピーディに応える。
ユニークで存在感のある企業をモットーにのびのびと活躍しているアットホームな会社です。
思いはひとつ。人とともに、水とともに、地域とともに！！

事務所

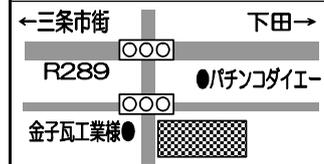


■会員事業所紹介 ●坂内康男会員 (スマイルBOX)



| | |
|-------|-------------------------|
| ■事業所名 | 株式会社坂内建築工業 |
| ■職種分類 | 建築業 |
| ■住所 | 〒955-0033 三条市西大崎3-15-40 |
| ■TEL. | 0256-38-5928 |
| ■FAX. | 0256-38-3256 |

アクセスマップ



こんな仕事をしています

- 総合建築・木造住宅建築工事・店舗工事
 - 住宅リフォーム工事・介護保険に伴う住宅改修工事
- どんな事でもご相談ください。

桧の香り漂う資材置き場



我が社のPRポイント

- 住む人の立場で考える住宅作り
- 社員の個性と能力を尊重し、お客様によるこんで頂ける明るい住い造りを目指す職場です。
- アフターサービスを第一に考えております。

匠が腕を振るう作業所

